

【「放射 23 号線沿道地区街づくり懇談会」とは】

世田谷区では、放射 23 号線の整備に伴う沿道の街づくりを地域みなさんと考えています。地区の現況と課題を整理し、より良い街の将来像を考えた上で、周辺環境に配慮した建物の建て方、みどり豊かな空間の創出、防災対策など、街づくりのルールを具体的に検討していきます。是非みなさんのご意見をお聞かせください。

【会場案内図】



※前回の街づくり懇談会と会場が異なりますので、ご注意ください。

放射23号線沿道地区 第5号 街づくりニュース

平成29年2月 世田谷区北沢総合支所街づくり課

現在、環状7号線以西（下記「街づくり検討対象区域図」参照）において、東京都により都市計画道路幹線街路放射第23号線（以下「放射23号線」という）の整備事業が進められており、今後、沿道の街並みが大きく変わることが予想されます。

世田谷区では、地域みなさんと沿道の街づくりに関する議論を深め、具体的に街の将来像を考えていくため、「放射23号線沿道地区街づくり懇談会」を開催しています。

このたび第5回街づくり懇談会を開催しますので、是非ご参加ください。なお、街づくりに関する事などご不明な点がございましたら、下記《問い合わせ先》までご連絡ください。

第5回懇談会

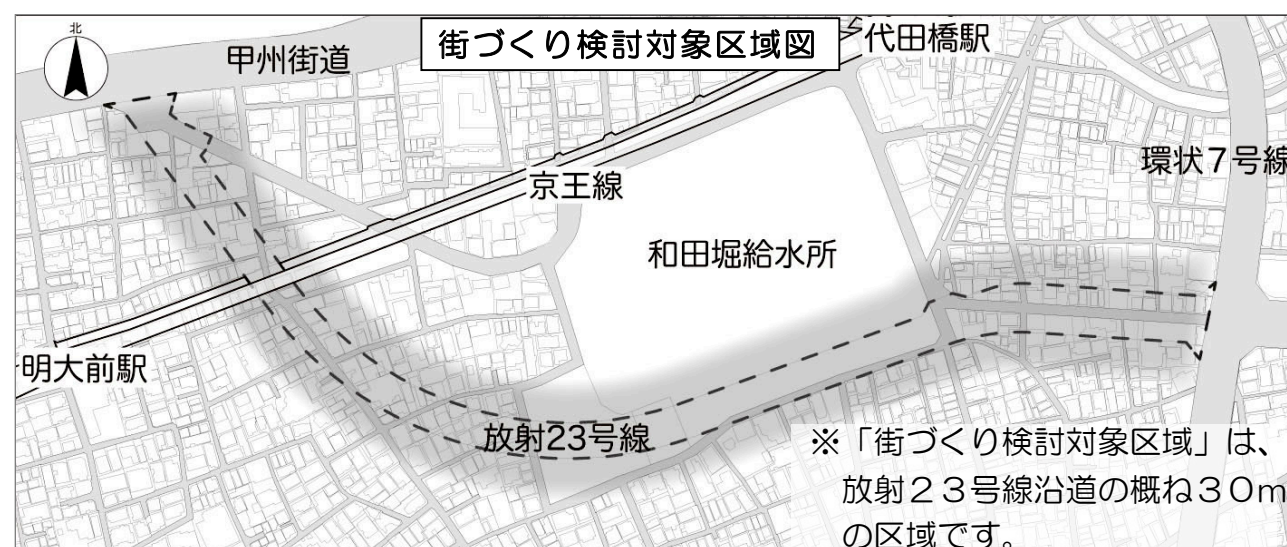
■日時 平成29年

3月5日（日）午前10～12時

■会場 **代田区民センター2階 第1・第2会議室**

世田谷区代田6-34-13（4ページ【会場案内図】をご参照ください）

■内容 放射23号線沿道の土地利用についての意見交換



《問い合わせ先》

世田谷区北沢総合支所 街づくり課 担当 岡部、松本、中村、岡
〒155-8666 世田谷区北沢2-8-18 北沢タウンホール6階
電話 03-5478-8031 FAX 03-5478-8019

第4回「放射23号線沿道地区街づくり懇談会」の記録

日時：平成28年7月20日（水）
午後7時～9時
場所：新代田まちづくりセンター
地下1階 体育室
参加者：27人
内容：放射23号線周辺の交通についての意見交換



意見交換の概要

第3回の懇談会において、みなさまからいただいたご意見の中で多かった、以下の2点を中心に意見交換を行いました。

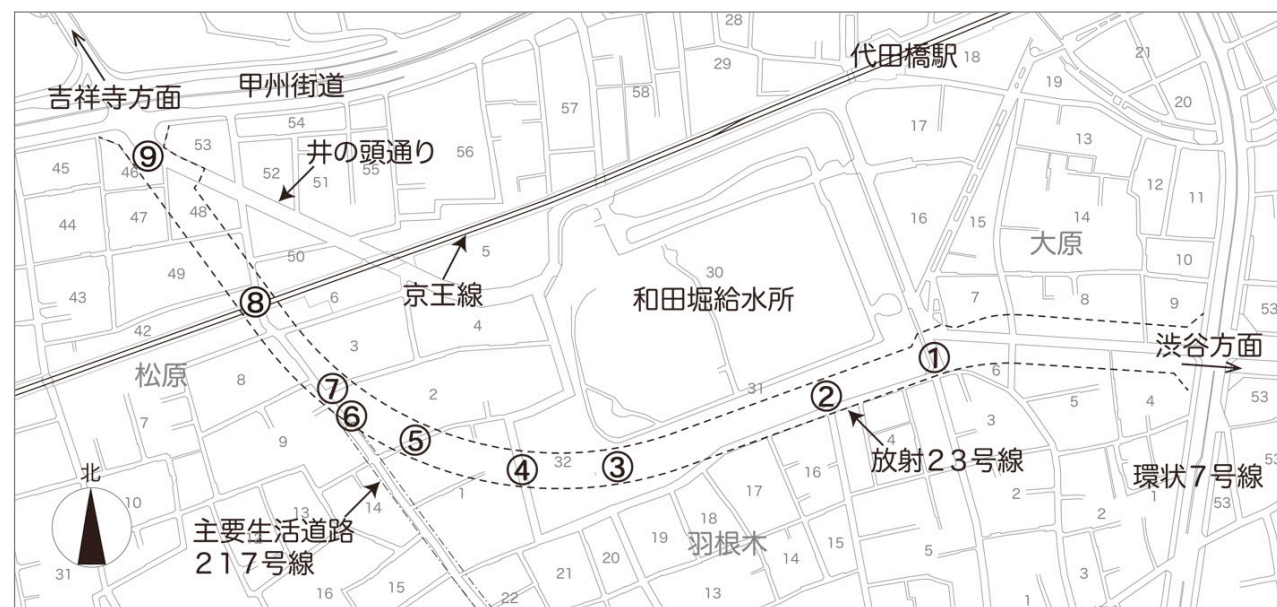
- ・歩行者が横断できる箇所について
- ・自動車が羽根木、松原地区から渋谷方向へ右折できる箇所について

これらを踏まえ、以下の2つの考え方を示し、問題点などを検討しました。

Aパターン：①付近に歩行者と自動車が横断できる交差点を、③と⑧付近それぞれに自動車が渋谷方向へUターンできる箇所を、④付近に歩行者が横断できる箇所を設ける。

Bパターン：①と⑥付近それぞれに歩行者と自動車が横断できる交差点を、③付近に自動車が渋谷方向へUターンできる箇所を設ける。

上記2つのパターンの視覚的イメージを共有していただくため、バーチャルリアリティ（放射23号線の整備イメージを人工的に映像化したもの）を用いて説明しました。



検討箇所位置図

主なご意見

●放射23号線について

- ・中央分離帯があるため、放射23号線から井の頭通りへの右折、及び井の頭通りから放射23号線の吉祥寺方面への右折ができないのは困る。（図⑨）
- ・これらの右折ができないと、別のルートで甲州街道や井の頭通りへ出ようとする自動車が、付近の生活道路を通ることになるので、右折できるようにしてほしい。

●Uターンについて

- ・渋谷方向だけでなく、吉祥寺方向にもUターンできるように、双方向にしてほしい。
- ・Uターンをカーブの途中に設けるのは危険なので、直線部分に設けた方がよい。
- ・Uターンをするのであれば、4車線にしたり、信号機を付けるなど対策が必要だ。
- ・反対車線の交通量が多いと、Uターンするのは難しい。

●横断歩道について

- ・横断歩道の下に地下通路を併設して、高齢者などが安全に渡れるようにしてほしい。
- ・大原や羽根木に住んでいる人にとって、放射23号線以北の目的地は代田橋駅が一番多いので、和田堀給水所南東の交差点（図①）以外の横断歩道設置の需要は少ない。
- ・通学を考慮して、現在の通学路に横断歩道を設けるのがよい。（図⑤）
- ・駅に行く際に線路際を通るので、京王線の側道に横断歩道を設けてほしい。（図⑧）

●交差点について

- ・Uターンよりも信号付き交差点がよい。
- ・緊急車両が通る道でもあるため、図②にも信号付き交差点がほしい。
- ・吉祥寺方面から主要生活道路217号線へ行けるようにするためにも、図⑥に信号付き交差点が必要だ。

●その他

- ・論点の中心は自動車であるが、地域の生活者（歩行者）としての意見も入れてほしい。
- ・若い人にも魅力的な街づくりをするために、若い人に懇談会に参加してほしい。

街づくりアドバイザーからの意見

この地区の街づくりについてアドバイスをいただくため、学識経験者をお招きしました。

《寺内義典 先生》 国士舘大学理工学部教授

今回いただいた様々な意見をもとに、地域の方々の生活動線や、Uターン・横断歩道・交差点などの技術的課題を確認する必要があります。世田谷区とも相談して解決策を検討していくので、その内容を元に議論を深めていきたいと思います。



あいば 先生 首都大学東京都市環境学部准教授

人が集まりやすいところや人に来てほしいところにあえて交通を集中させ、地域の自然発生的な拠点をつくるという考え方もあります。人がどこを通るのか、建物は何ができるのか、それらは連動しているので、今回の交通の議論も踏まえて沿道の土地利用の議論ができると良いと思います。